

一 般 ( 個 人 ) 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 第 4 回 笠 岡 市 議 会 定 例 会

9 月 1 2 日 ・ 1 6 日 ( 2 日 間 )

通 告 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1 桑田 昌哲	1 公共施設の管理運営について	(1) 市が賃貸契約を結んでいる旧大島東小学校等，耐震化が行われていない建物について，契約件数及び契約更新の考え方について尋ねる。 (2) 本市が賃貸契約を結んでいる公共施設の中で，耐震化が行われていない建物について，市としての今後の対応を尋ねる。 (3) 神島や大島周辺へのツーリングやサイクリング等の観光客向けトイレの整備を進めていくと認識しているが，神島・大島海岸沿いと道の駅笠岡ベイファームまでのトイレ整備の進捗状況について尋ねる。	関係部長  〃  〃
	2 カブトガニのPRと教育について	(1) 今後，カブトガニをどのように教育へ生かしていくのか，考えを尋ねる。また，カブトガニを活用した教育と本市のPRへの取組の連携について，考えを尋ねる。 (2) 津雲貝塚遺跡等の文化財をさらに教育に生かしていく考えはあるか尋ねる。	教育長  〃
2 大山 盛久	1 荒廃農地と耕作放棄地について	(1) 荒廃農地と耕作放棄地は毎年どのように増えているのか，発生防止と解消，本市としてはこの問題をどのように解決していくのか尋ねる。 (2) 管理が行き届かない耕作放棄地への不法投棄はどのくらいあるのか尋ねる。 (3) 荒廃農地と耕作放棄地の活用の方法について，本市の考えを尋ねる。 (4) 現在，遊休農地を新たなビジネスとして活用する取組があるのかを尋ねる。 (5) 本市として，今後，率先して農地の集積・	関係部長  〃  〃  〃  〃

		<p>集約をする考えはあるのか尋ねる。</p> <p>(6) 現在、農地バンク(農地中間管理機構)への届出はどれくらいあるのか尋ねる。</p> <p>(7) 本市における交付金による再生利用への支援はどのくらいあるのか尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p>
	<p>2 空き家及び 空き家に附属 する土地につ いて</p>	<p>(1) 平成27年に施行された空家等対策特別措置法を基に、近年、何件指導されたか、その結果はどのようになったか尋ねる。</p> <p>(2) 現在、本市において相続放棄されている物件はどのくらいあり、どのように解決していくのか尋ねる。</p> <p>(3) 相続人不明の土地・建物がどれくらいあり、また、関連する固定資産税の未納がどのくらいあるか尋ねる。</p> <p>(4) 現在、本市において特定空家とみなされる物件は何件くらいあるのか尋ねる。</p> <p>(5) 本市の中心市街地、例えばJR笠岡駅周辺の空き家・空き店舗は現在どのようになっているか、今後、どのようなまちを作っていくか考えているか尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
<p>3 山本 聡</p>	<p>1 デジタル社 会に向けた取 組について</p>	<p>(1) 庁内で進めている環境整備についていわゆるデジタル化はどこまで進んでいるのか尋ねる。</p> <p>(2) デジタル化を進めていく中で業務の効率化がどの程度進んだか、また省力化を進めていく上で、業務が複雑化し業務が増えたことはないのか尋ねる。</p> <p>(3) ライン(LINE)を導入した市民サービスについてメリット、デメリット、導入経過及び今後の展望についてどのように考えているのか尋ねる。</p> <p>(4) 市政だよりをデジタル化し、検索しやすくできないのか尋ねる。(紙媒体は残す)</p> <p>(5) 地域デジタル通貨の導入について、現段</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

	2 プラスチックごみゼロ宣言について	<p>階でのメリット、デメリットをどのように考えているのか尋ねる。</p> <p>(1) プラスチックの再資源化について、従来否定的な見解を示してきたが、今後の取組方針についてどのように考えているのか尋ねる。</p> <p>(2) 環境負荷が低い製品の普及の後押しなど、市民への啓もうをどう進めていくのか尋ねる。(市のイメージアップにつながる)</p> <p>(3) 回収した海洋ごみの見える化、定量化を促進するアプリの導入についてどのように考えるのか尋ねる。</p>	市 長 " "
	3 地域文化の醸成、育成について	<p>(1) 笠岡市が主催及び後援する文化事業は、どの程度存在するのか尋ねる。</p> <p>(2) 「地域を創る」観点は、今後の地域の在り方に直結し、人材発掘や育成、事業性など地域が発展していく(人口減少を食い止める)ポイントとして位置づけられる。地域再生の核となる組織の在り方についてどのように考えるのか尋ねる。</p> <p>(3) 文化の伝承、継承や学術研究、発表などは人が集ったり、交流したりする貴重な機会として捉えている。また、地域福祉にもつながる大切な活動と考えるが、今後の取組方針についてどのように考えるのか尋ねる。</p>	市 長 " "
4 仁科 文秀	1 市民の生活不安への対応について	<p>(1) 支援を必要としている人と地域とのつながりを阻害しているものとして、個人情報壁がある。支援が必要な人がわかりにくく、見えにくいという声があるが、この課題にどう応えていくのか、尋ねる。</p> <p>(2) 誰もが暮らしやすい環境を整備する中でも、孤独・孤立は深刻な問題であるが、対策の推進は極めて大切である。どのような</p>	関係部長 "

		<p>対策を講じていくのか、尋ねる。</p> <p>(3) 最近、自治会・町内会に加入しない人や世帯が次第に増えてきている。かつては当たり前だった「向こう三軒両隣」の助け合いの関係も希薄になり、地域で問題になっている。難しい問題ではあるが、行政としてはこうした問題に対し、どう考えるのか、対策があるのか尋ねる。</p> <p>(4) 一人での生活が難しい障害のある人が住むところとして、グループホームのニーズは高い。しかし、地域に帰ろうにも住むところがないため、長い入院生活を余儀なくされる人も多い。障害があっても地域で暮らせるように、本市ではどのようなサポートをしているのか、尋ねる。</p> <p>(5) 生活不安を抱える次の人たちへの支援、対策について尋ねる。</p> <p>(ア) ひきこもり</p> <p>(イ) (ア)のうち特に8050問題を抱えた人たち</p> <p>(ウ) ヤングケアラー</p> <p>(エ) (ウ)のうち特に精神障害のある親をもつ子供</p> <p>(オ) ギャンブル依存症</p> <p>(6) 一人暮らしで身寄りのない高齢者が病気や事故で意思表示ができなくなった場合に備え、本人が緊急連絡先や遺言書の保管場所などの情報を、前もって市町村に登録する事業を始めている自治体がある。本市ではこのような取組ができないか、尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
	<p>2 本市の歴史・文化の振興について</p>	<p>(1) 茅原基治船長の副読本の制作をし、子供たちへの普及活用を望む声があるが、実現できないか尋ねる。また、市内外への啓発活動について尋ねる。</p>	<p>関係部長</p>

		<p>(2) 陽明丸を造った勝田汽船の社長、勝田銀次郎は松山市の出身であるが、松山市の関係者との協同事業はできないか、また、亡くなった北室南苑さんのNPO法人「人道の船陽明丸顕彰会」の関係者との協同事業はできないか、見解を尋ねる。</p> <p>(3) 本市のホームページを見ると、市の歴史や文化に関する記述は少なく目立たない。「笠岡市のおすすめ」コーナーに本市の偉人先人を紹介している。その資料は市制施行50周年記念時のもので20年も前のものである。私たち市民が誇れる郷土の偉人先人を自信を持って、新しい資料で発信すべきではないか、見解を尋ねる。</p> <p>(4) 本市の歴史を学ぶ郷土館は、建物も狭く場所もわかりづらい。市民や子供たちが、本市の歴史や文化、先人の偉業などに興味、関心を持ってもらえるように、現在の郷土館の機能を持った歴史郷土館や生涯学習センター的な建物・スペースの設置が待たれる。郷土愛を育み、郷土笠岡に愛着と誇りを持てる建物・スペースを設置する構想はあるか、尋ねる。また、「移動展示」についての考えを尋ねる。</p> <p>(5) 本市は、次世代に歴史文化を引き継ぐために、子供たちに地域への愛着をさらに深めてもらう取組が必要であるとしているが、今後どのような取組に力を入れるのか、尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
5 藪田 誠二郎	1 笠岡市の「福祉の増進」について	(1) 本市として、「福祉の増進」についてどのようにお考えでしょうか。また、全ての笠岡市政に関わる方たちが、意識を抱き続けるために、本市が大切にしていること及びできることはあるか尋ねます。	市長

		<p>(2) 現在、本市では、公共施設の見直し案の中で、ふれあいハウスなど、地域へ譲渡するものも出されていますが、それぞれの地域側の受入れ体制をどのように把握できているでしょうか。財政健全化プランを進める中で、福祉の増進を意識していることはあるでしょうか。</p> <p>(3) 地域ごとに、まちづくり協議会、公民館、社会福祉協議会があり、また、民生委員、愛育委員、行政協力委員など、様々な方たちが携わっていますが、人手不足から兼任も増えているのが状況です。それぞれの役割の明確化、団体ごとの連携、仕事量の負担など、本市ではどのように現状把握をしているでしょうか。また、今後についてどのようにお考えでしょうか。</p> <p>(4) 本市が財政難という理解は進む中、地域住民は受け入れるしかない現状があります。地域も協力してくれていますが、それでは不満ばかりが募りやすくなります。そこで、財政健全化プランを進める上で、どこまで協力すればいいのかという明確なもの、未来への展望、解決策となる協力方法などを伝えることはできないでしょうか、尋ねます。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
	<p>2 笠岡市の重要無形民俗文化財について</p>	<p>(1) 現在、本市の重要無形民俗文化財には、白石踊、大島の傘踊り、金浦のひったか・おしぐらんど、北木島の流し雛、真鍋島の走り神輿、神島天神祭がありますが、登録された文化財においては、どのようなサポートがあるのでしょうか。</p> <p>(2) 財政健全化プランを進めるため、金浦のひったか・おしぐらんどなどは、商工観光課からの補助金が廃止され、生涯学習課か</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p>

		<p>らのみの補助金となりましたが、文化伝承には、観光的な要素もとても多く含まれています。今後、多くの事業予算はなくても、何らかのサポートは実施されるのでしょうか。</p> <p>(3) 重要無形民俗文化財になっている祭り以外の、その他の祭りも文化伝承、地域交流、地域活性など、多くの役割を担っていますが、本市ができるサポートはどのようなものがあるのでしょうか。</p>	関係部長
6 真鍋 陽子	1 令和7年7月20日投票参議院議員選挙について	<p>(1) 今回の投票率は令和4年参議院議員選挙における投票率46.60%より7.91ポイント上昇、ほぼ全年齢において令和4年参議院議員選挙投票率を大きく上回っています。中でも19歳～29歳における投票率は平成28年、令和6年笠岡市議選を上回っているものの、10代、20代の投票率が低い傾向は続いています。笠岡市選挙管理委員会におかれましては主権者教育、投票所来場カードの発行など投票率向上のため地道な取組を行われていますが、今後さらに新たな取組を検討されているのか、尋ねます。</p> <p>(2) 投票が公正に行われるように監視をする「投票立会人」のなり手不足が全国的な課題となっています。本市における現状を尋ねます。</p> <p>(3) 鳥取県では立会人のなり手不足対策として、離れた場所からオンラインで投票の様子を確認する制度を2024年度から導入しています。オンライン立会であれば障がいのある方も立会人を務めやすくなるなど、選挙に関わる選挙人の層を広げることになり、若年層を含めた有権者の主権者教育としての効果もあります。オンライン立会についての見解を尋ねます。</p>	<p>選挙管理委員会委員長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

		<p>(4) 笠岡市民体育センターにおけるエアコンが無い環境での夏の開票作業は、年々過酷なものとなってきています。笠岡市民体育センターへのエアコン設置は可能でしょうか、あるいは開票作業を別の施設で行うことはできるのでしょうか。今後の対策について尋ねます。</p> <p>(5) 選挙におけるSNSの存在感が増してきています。民主主義の根幹である選挙で示された民意は尊重すべきものですが、虚実入り混じった真偽不明の情報や広告収入を目当てにしたかのような無責任な投稿が民意形成過程において大きな影響を及ぼすことについて多大な懸念があり、学校教育における主権者教育の重要性が増してきています。今の時代に合った主権者教育とは何かをお尋ねします。また、不登校状態の子供たちに適切な主権者教育ができるのか、できるとしたらどのような形なのかを尋ねます。</p>	<p>選挙管理委員会委員長</p> <p>教育長</p>
	<p>2 人口減少下における新たな地域課題について</p>	<p>(1) 笠岡市市民生活部市民課によると、令和6年度出生数は126人。令和5年度出生数は185人なので、59人の減少です。出生数の大幅な減少の原因について、市の分析及び見解を尋ねます。</p> <p>(2) 備後圏域の一体的な発展に向け、2015年度から産学金官民が連携・役割を分担する連携中枢都市圏構想の取組が推進される中、7市2町の市長・町長で構成する備後圏域連携協議会が定期的開催されている。8月初旬には、びんご圏域議員広域連携勉強会が開催され、各議会から正副議長が出席、総務省担当者などから広域連携の最新の動きについて説明が行われました。</p>	<p>市長</p> <p>//</p>

		<p>2025年2月13日、村上誠一郎総務省は衆院総務委員会において、個人的見解と断った上で、今世紀末に人口が半減するとの推計を踏まえ、現在1,700以上ある自治体は「300～400の市で済む」との考えを示しました。この考えについて、見解を尋ねます。</p> <p>(3) 本市の将来的な人口予測や今後の広域連携、市町村合併の動きなどを推測しながらも、新市庁舎建設について考えていく場合、身の丈にあった新市庁舎建設とはどのような形でしょうか。耐震性を備えた既存施設の活用など検討の余地はありますか、見解を尋ねます。</p> <p>(4) 少子高齢化により担い手不足が深刻化する中、「関係人口」は地域の活性化に不可欠な存在となっています。公共交通を利用して本市と他自治体を関係人口として行き来する方々から、JR西日本山陽本線岡山駅発金光駅止まりの電車を、岡山県の西の端でもある笠岡駅止まりにできないかとの声をいただいています。市としてJRに働きかけることはできるのか、尋ねます。</p>	<p>市長</p> <p>〃</p>
	<p>3 ひまわり認定こども園の人工芝について</p>	<p>(1) ひまわり認定こども園の園庭が全面人工芝となった経緯を尋ねます。</p> <p>(2) 真夏の人工芝は裸足で歩けないほど熱くなりますが、子供たちは園庭でのびのび遊ぶことができているのかを尋ねます。</p> <p>(3) 子供たちが土や虫に触れる機会が無くなってしまわないかとの懸念が地域の方から出ていますが、市の見解を尋ねます。</p> <p>(4) 人工芝の隙間には食べこぼしや砂、落ち葉などが入り込みやすく、完全に取り除くことは容易ではない上、湿気が溜まると見えない場所で雑菌が繁殖する可能性もあり</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

		<p>ますが、対策は行っているのかを尋ねます。</p> <p>(5) 人工芝を使用することによる摩耗, 劣化, 紫外線などの影響によりマイクロプラスチックが発生, 生態系に悪影響を及ぼすことが環境問題となっています。マイクロプラスチック発生に対する対策, 現在使用している人工芝の耐用年数について尋ねます。</p>	関係部長
7 井木 守	1 公共施設の在り方見直し, 手数料・使用料等の見直しについて	<p>(1) 高齢者施設のふれあいハウス等について, 地域組織への譲渡を検討するとのことですが, 具体的にはどのような地域組織を想定していますか。</p> <p>(2) 譲渡された施設の維持管理は, 当然, 譲渡を受けた側の負担となりますが, 市としての補助制度等がありますか。</p> <p>(3) いきいき交流センターの入浴施設については廃止とのことですが, 1日平均30人程度の利用があり, 自宅に入浴設備がない方もいるとのことでした。市として, 代替施策は検討していますか。</p> <p>(4) 恵風荘は, 「民間譲渡が困難であれば, 現入居者の次の受入先を措置できれば廃止」とあるが, 地方自治体の本来の目的にそぐわないのではないのでしょうか, 見解をお尋ねします。</p> <p>(5) 手数料見直しについては受益者負担率100%で検討されていますが, 証明書等は, 市民の権利行使に不可欠のものもあります。原価計算・受益者負担という考えはなじまないのではないのでしょうか, 見解をお尋ねします。</p>	市 長 " " "
	2 製品プラスチックの回収・リサイクルについて	<p>(1) これまでの「容器包装リサイクル法」と「プラ新法」の違いは何でしょうか, また, 「プラ新法」の目的は何でしょうか。</p> <p>(2) 「プラ新法」で新たな対象となるプラスチ</p>	市 長 "

	<p>3 いきいきと、働きがいある市役所の職場づくりについて</p>	<p>ック製品は何でしょうか、また、それらのリサイクルはどのような方法で行われるのでしょうか。</p> <p>(3) 市民への周知徹底、協力は、どのような方法等で行うのでしょうか。</p> <p>(1) 栗尾市長は、昨年、人事院勧告は実施したものの手当等の削減と合わせようとした。今年の人事院勧告は、無条件に実施するのですか。</p> <p>(2) 職員からは、そもそも職員数が足りていないとの声を聞きますが、どのように認識していますか。</p> <p>(3) 再任用・会計年度任用職員、派遣労働者などの人数、比率などの実態はどうなっていますか。処遇改善は検討されていますか。</p> <p>(4) 正規職員の採用について、特に専門職の採用に苦慮していると聞きますが、どのような対策を講じているのですか。</p> <p>(5) 市民病院のハラスメント問題について、その後の進捗状況はどうなっていますか。</p> <p>(6) 市民病院では、夜勤当直体制の変更について、職場での十分な議論がなく、一方的に提案されていると聞きますが、どのような目的で、どのような変更をしようとしているのですか。また、今後についてお尋ねします。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
--	------------------------------------	---	---